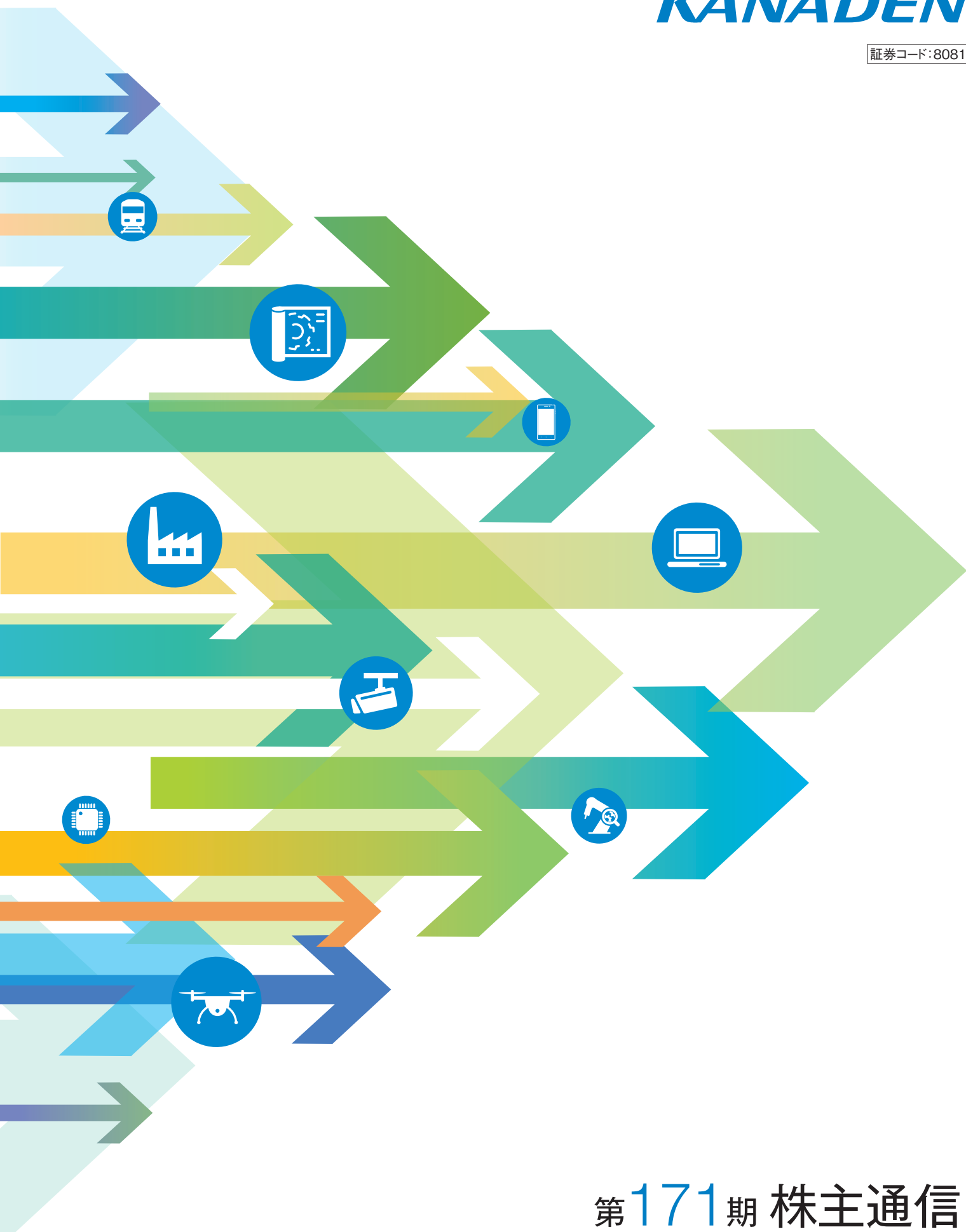


エレクトロニクスソリューションズカンパニー

KANADEN

証券コード: 8081



第171期 株主通信

(2020年4月1日~2021年3月31日)

ト ッ プ メ ッ セ ー ジ

SDGsへの取り組みを通じて、社会的課題の解決に貢献し、持続的な成長を実現する「エレクトロニクスソリューションズ・カンパニー」を目指します。

株主の皆様には日ごろより格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第171期における当社グループは、3か年中期経営計画『CI・J-3 (Challenge & Innovation・Joint)』の最終年度として、「成長性に重きを置いた戦略の実行と必要な経営資源の積極的投入」を基本方針に、「高付加価値ビジネスの拡大を通じた収益性の向上」に取り組んでまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大から、設備投資の抑制や事業活動の制限が続いたことによる影響を受け、計画数値目標は大幅な未達となりました。

当社グループでは、これまでの取り組みの方向性に間違いはないものと認識しており、取り組み手法を進化させ、体制を強化し、2025年度を最終年度とする新たな中期経営計画『Electronics Solutions・Company 2025 (ES・C2025)』を策定しました。『ES・C2025』では、SDGsへの取り組みを通じて、社会的課題の解決に貢献できる「エレクトロニクスソリューションズ・カンパニー」となることとしております。

お客様を最も知るベストパートナーであり続けるため、技術力・企画力を高め、パートナー企業やグループ内の連携を強化し、オリジナルソリューションの提供を通じ、高付加価値ビジネスを追求するとともに社会の変化に即し持続的に成長できる企業を目指します。

『ES・C2025』の基本戦略には「持続的成長に向けた収益構造の強化」のため、①「深化・進化」による競争力の強化 ②社会課題の解決を図るため、今後も成長性が高い分野への取り組みを強化 ③カナデンDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 ④多様な人材が能力を十分に発揮できる風土・仕組みづくり ⑤戦略的投資政策の実行 ⑥公明正大な経営 の6項目を挙げております。

また、『ES・C2025』最終年度の数値目標は、収益性を重視した指標とし、営業利益57億円、営業利益率4.5%以上、ROE8.0%以上を目指します。また、戦略的投資などを行うことで、売上高100億円の創出を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 **本橋 伸幸**

決算ダイジェスト

売上高

108,229
百万円

前年度比 14.5% ↓

営業利益

2,672
百万円

前年度比 27.6% ↓

経常利益

2,819
百万円

前年度比 25.5% ↓

親会社株主に帰属する 当期純利益

2,319
百万円

前年度比 32.1% ↓

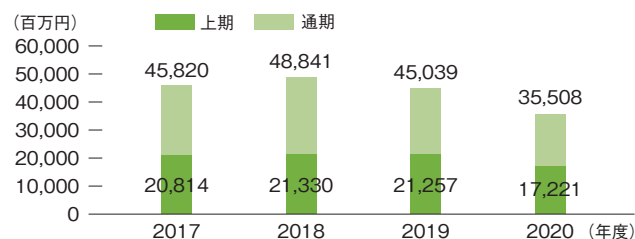
セグメント別の実績と売上高の推移



FAシステム

売上高 35,508百万円 前年度比 21.2% ↓

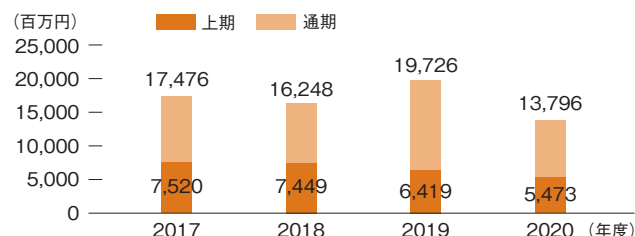
経常利益 1,064百万円 前年度比増減額 1,197百万円 ↓



ビル設備

売上高 13,796百万円 前年度比 30.1% ↓

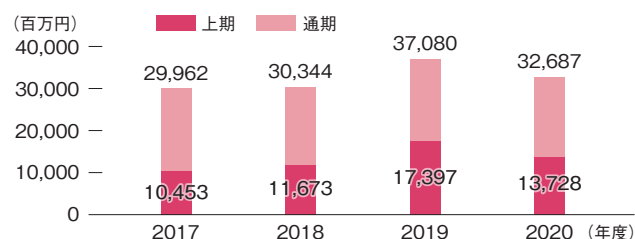
経常利益 137百万円 前年度比増減額 216百万円 ↓



インフラ

売上高 32,687百万円 前年度比 11.8% ↓

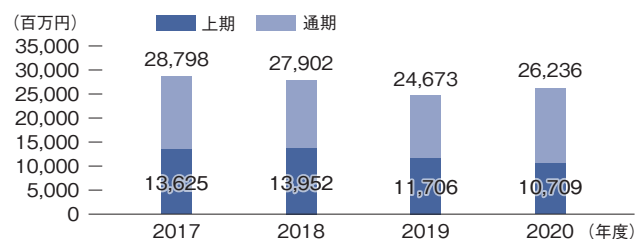
経常利益 409百万円 前年度比増減額 152百万円 ↓



情通・デバイス

売上高 26,236百万円 前年度比 6.3% ↑

経常利益 1,067百万円 前年度比増減額 610百万円 ↑



連結財務データ および主な経営指標

	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
--	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

主な経営成績 (単位: 百万円)

売上高	120,534	122,984	122,058	123,337	126,519	108,229
営業利益	4,333	4,330	4,755	4,465	3,688	2,672
経常利益	4,378	4,385	4,854	4,617	3,785	2,819
親会社株主に帰属する当期純利益	2,844	2,943	3,193	3,253	3,416	2,319
総資産	81,637	81,383	77,869	86,801	81,011	77,299
純資産	38,469	41,119	43,091	43,224	44,710	44,517
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,379	△2,428	△3,307	4,334	4,827	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,107	△73	△411	△2,187	△1,029	778
財務活動によるキャッシュ・フロー	△870	△982	△1,749	△2,618	△1,220	△3,055

1株当たりデータ (単位: 円)

純資産	1,275.48	1,364.06	1,453.60	1,517.60	1,568.54	1,659.45
当期純利益	94.34	97.64	106.08	110.05	119.88	82.85
配当金	29.00	32.00	32.00	39.00	42.00	29.00

主な指標

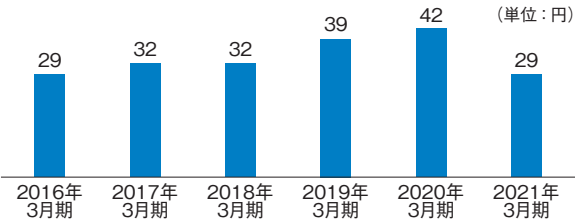
自己資本比率 (%)	47.1	50.5	55.3	49.8	55.2	57.6
ROA (総資産経常利益率) (%)	5.5	5.4	6.1	5.6	4.5	3.6
ROE (自己資本当期純利益率) (%)	7.5	7.4	7.6	7.5	7.8	5.2
PER (株価収益率) (倍)	9.4	11.0	13.8	10.7	10.4	14.6
配当性向 (%)	30.7	32.8	30.2	35.4	35.0	35.0

配当に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと認識し、堅実性と成長性を併せ持った「健全経営」を確実に推し進めていくため、将来の事業展開と企業体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、配当性向35%を基準指標とした、業績に裏付けられた適正な利益還元を基本方針としております。

この基本方針を踏まえ、当期の期末配当金につきましては、普通配当を1株につき17円とさせていただきます。

中間配当として1株につき12円をお支払いいたしておりますので、合わせて年間の配当は29円となりました。



トピックス

今後も成長が見込まれる分野への取り組み強化

可動式架台一体型ロボットKaRy 販売開始

2020年10月、当社とロボットシステムインテグレーターである株式会社オフィスエフエイ・コムによる共同開発品として、可動式架台一体型ロボット「KaRy（キャリア）」を発売しました。

標準システムパッケージ化により、従来のロボットシステム導入に係るコストを大幅に抑えた低価格での販売を実現しました。産業用ロボットを搭載し、高速可動を実現しつつ安全オプションを付けることで対人安全性を高め、安全柵なしで共働が可能です。導入費用の観点から実現が難しかった潜在的な自動化需要を喚起し、ロボット事業の拡大を通して日本のものづくりの発展に貢献します。



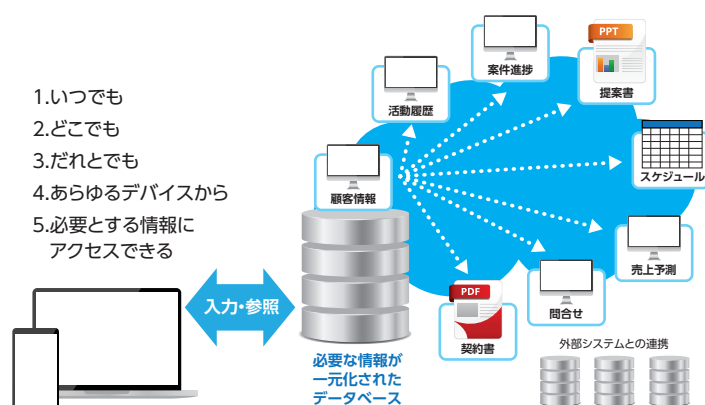
インフラ整備による業務改善

セールスフォース・ドットコム社製営業支援システム 導入

当社が経営基盤の強化として推進しております「カナデンDX」の一環として、2021年4月より株式会社セールスフォース・ドットコム社製営業支援システムSalesforceの運用を開始しました。

営業支援システムの活用により、商談開始から受注までの営業活動やお客様の情報をデータ蓄積することで、社内の営業プロセスを見える化し、情報・資料の共有をより一層スムーズに行っていきます。

お客様のお困りごとや課題を解決するソリューション提案を強化するとともに、社内業務においても、タイムリーな進捗確認や組織営業の強化により、更なる生産性の向上を推し進めてまいります。



コロナ禍での取り組み

2020年初頭より流行しております新型コロナウイルスに関し、当社では様々な感染防止の取り組みを行ってまいりました。Web会議の導入やノートパソコンの支給により、テレワークや時差出勤を可能とし、緊急事態宣言下では、お客様にご迷惑をお掛けしないことを念頭に、事業継続に最低限必要な人員を除き、ほぼ全ての社員が在宅勤務などをしてまいりました。

一方で、人の密集度合いや混雑状況を可視化するAIカメラシステムや、現場での紙帳票を電子管理・リモート管理を可能とする電子帳票化システムなど、コロナ禍におけるお客様のニーズに沿ったソリューションも展開しております。

■ 会社概要 (2021年3月31日時点)

商 号 株式会社カナデン

設 立 1907年 5月15日: 神奈川電気合資会社創立

1912年12月18日: 神奈川電気株式会社設立

1990年10月 1日: 株式会社カナデンに商号変更

資本金 55億7,625万円

従業員数 883名(連結)

■ 役 員 (2021年6月24日時点)

取締役社長(代表取締役)	本 橋	伸 幸
常務取締役 執行役員	守 屋	太
常務取締役 執行役員	井 口	明 夫
取 締 役 (社 外)	神	毅
取 締 役 (社 外)	永 島	義 郎
取 締 役 (社 外)	伊 藤	弥 生
取 締 役 執行役員	森	寿 隆
取 締 役 執行役員	齋 藤	真 輔
取 締 役	三 枝	裕 典
監 査 役 (常 勤)	境	晴 繁
監 査 役 (社 外)	山 村	耕 三
監 査 役 (社 外)	野 見 山	豊
監 査 役 (社 外)	一 法 師	信 武
執行役員	塚 田	和 弘
執行役員	北 田	智 博
執行役員	小 笠 原	浩 史
執行役員	崎 山	秀
執行役員	小 山	英 登
執行役員	杉 原	健 二
執行役員	八 倉 巻	弘 樹
執行役員	安 諸	晴 夫

■ 株式の状況 (2021年3月31日時点)

発行可能株式総数 90,000,000株

発行済株式総数 28,600,000株

単 元 株 式 数 100株

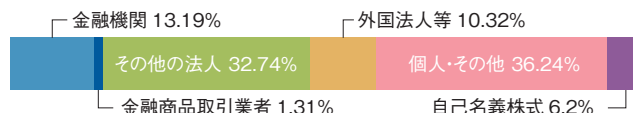
株 主 数 16,188名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
三菱電機株式会社	7,204	26.85
カナデン取引先持株会	2,890	10.78
カナデン従業員持株会	926	3.45
株式会社三菱UFJ銀行	751	2.80
三菱倉庫株式会社	656	2.45
明治安田生命保険相互会社	600	2.24
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	512	1.91
東京海上日動火災保険株式会社	455	1.70
GOLDMAN SACHS & CO. REG	400	1.49
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	379	1.42

※当社は、自己株式を1,773,253株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
※持株比率は自己株式(1,773,253株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1 ☎0120-232-711(通話料無料)
公告掲載方法	電子公告により行う。 (ただし、事故やその他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行う。)

株式会社 カナデン

〈問い合わせ先〉総務人事部

〒104-6215 東京都中央区晴海1-8-12 トリトンスクエアZ棟

03-6747-8800 <https://www.kanaden.co.jp>

